

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	4 年	2	必修
担当教員			
吉岡 秀輝			

授業のねらい（概要）	経営学に関する自己の研究課題の設定に始まり、論文指導や面接指導を繰り返しながら、卒業研究としての卒業論文の作成及び課題研究としての研究成果の発表を行うことを目的とする。具体的には、学部教育で獲得した知識や能力を総合的に活用することについて学ぶとともに、各自の研究課題に則した研究計画を設定し、資料収集、先行研究の調査、報告、意見交換などを繰り返しながら、卒業論文の概要作成を行い、研究課題に関する中間成果発表を行う。		
授業計画	第1回	[遠隔] リエンテーション／国際輸送、国際物流の基本的な内容についての解説（１）海運 予習（時間）：各自の研究テーマに関する個別指導が中心になるので、毎回、問題点を精査した上で授業に臨むこと。最終授業で行う卒業研究論文中間発表会に備えること。（120分） 復習（時間）：授業で指摘を受けた点は、必ず次回に文書にして回答を提出すること。これに対し、出席者は全員でさらなる検討を加えて、互いの研究に資するようにすること。（120分）	
	第2回	[遠隔] 国際輸送、国際物流の基本的な内容についての解説（２）航空貨物 予習（時間）：前回同 復習（時間）：前回同	
	第3回	[遠隔] 船荷証券 予習（時間）：前回同 復習（時間）：前回同	
	第4回	[遠隔] エアウェイビル 予習（時間）：前回同 復習（時間）：前回同	
	第5回	関税法上の輸入と輸出 予習（時間）：前回同 復習（時間）：前回同	
	第6回	輸出入通関手続き 予習（時間）：前回同 復習（時間）：前回同	
	第7回	各自の卒業研究論文テーマの原案作成、発表、討議 予習（時間）：前回同 復習（時間）：前回同	
	第8回	各自の卒業研究論文テーマの原案作成、発表、討議 予習（時間）：前回同 復習（時間）：前回同	
	第9回	卒業研究論文作成のための参考文献のリストアップ 予習（時間）：前回同 復習（時間）：前回同	
	第10回	参考文献の精査 予習（時間）：前回同 復習（時間）：前回同	
	第11回	卒業研究論文構成に関する指導 予習（時間）：前回同 復習（時間）：前回同	
	第12回	卒業研究論文構成に関する指導 予習（時間）：前回同 復習（時間）：前回同	
	第13回	卒業研究論文の中間発表プレゼンテーションに関する指導 予習（時間）：前回同 復習（時間）：前回同	
	第14回	卒業研究論文の中間発表プレゼンテーションに関する指導 予習（時間）：前回同 復習（時間）：前回同	
	第15回	卒業研究論文の中間発表 予習（時間）：前回同 復習（時間）：前回同	
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	1．経営学の専門的知識を持ち、組織全体を見渡す能力 2．経営資源（ヒト、モノ、カネ、情報）を多面的に理解し、活用できる能力		
到達目標	①卒業研究論文テーマの原案を作成し、発表できるようにする。 ②卒業研究論文作成のための参考文献をリストアップする。 ③卒業研究の中間発表ができるようにする。		
課題や小テスト等のフィードバックの方法	前期の最終授業で卒業研究論文の中間発表会を行う。質疑応答を通して論文のブラッシュアップを目指す。		
履修上の注意	大学4年間の集大成である卒業研究論文の完成に向けて、常に問題意識を持ち続けなくてはならない。自ら考		

	え、積極的に問題解決に取り組んでもらいたい。
成績評価の方法・基準	学期末の定期試験（筆記試験）は行わない。卒業研究論文の中間発表プレゼンテーションを主たる評価対象とし、それに授業中および予習・復習に見られる学修意欲を加味する。プレゼンテーション70%、学修意欲30%の割合で総合評価する。
教科書	なし
参考書・教材	【参考書】物流新時代とグローバル化 著者名：吉岡秀輝 出版社：時潮社 発行年：2017年 価格：2800円 ／新流通・マーケティング入門 著者名：金弘錫・美藤信也・吉岡秀輝・田中敦之 出版社：成山堂書店 発行年：2017年 価格：2800円
備考	
教員との連絡方法	メール、オフィスアワー